R５寿都中学校生活のきまり

Ⅰ．登下校について

①徒歩生徒
・決められた通学路を使用し、公道を使用し、私有地を通らないようにする
②自転車
・自転車通学許可証を受けた人のみ自転車での通学が認められる（自転車にステッカー）
・自転車軽自動車扱いであり、交通ルールを守る
・ヘルメット着用は努力義務
③スクールバス
・交通安全に気をつける（横断歩道を使用するなど）
・バスに乗り遅れたら学校に連絡する
・バス乗車マナーに気をつける
④その他
・欠席、遅刻、早退の連絡は保護者を通して担任に連絡をする
・登下校時に寄り道をしない
・学校帰りに塾や習い事に行く場合は、家庭から担任に連絡する
・靴箱、下が外靴、上が上靴、部活動の靴を置くことも可能、その他の物は靴箱に置かない
・生徒玄関のカギは勝手に開けたり、閉めたりしない

２．学校生活について

①時間
・チャイムと同時に授業が始められるように準備を終わらせておく
・廊下は走らないように、余裕をもって行動する（部活動は除く）
②教室
・目的がない時に空き教室を使わない
・他学年の教室に入らない（物の管理、生徒指導事項予防のため）
・自分のロッカーを整理整頓し、責任を持って使う
・教室の電気は最後消す
・エアコンは勝手に使用しない
・施設は正しく使用する
③持ち物
・学習に必要のない不要物を持ってこない
・授業で認められたものはロッカーに置くことができる
・コート類はコートかけを使用する
・タブレットは決められた場所に保管する
・制汗剤については、シート状の利用を認める
・ハンドクリーム、リップクリーム（色やラメなどがつかない）を認める
・ひざ掛けは認めない。

３．身だしなみについて

①上靴
・華美でないもの（学習に適したもの）
・靴の底が削れにくいもの
②頭髪
・学習や活動に適した髪型
・もみあげが耳にかからないように
・特殊加工（パーマ・脱色・染色・整髪料・過度のそり込みなど）はしない
・前髪が目にかからない程度
・肩にかかる長さは髪をまとめる
・髪留めのゴムやピンは華美な装飾にならないものとする
（黒系を基本とし、目立つ色、カラフルなものは禁止とする）

③服装
・冬服男子（旧）
○学ラン　＋　学生ズボン
○ベルト（黒系を基本とし、目立つ色、カラフルなものは禁止とする）
○学生服のインナーはＴシャツ、Ｙシャツを基本とし、裾は制服から出ないようにする
○第Ｉボタンまでとめる

・冬服女子（旧）
○セーラー　＋　スカート　＋　スカーフ　＋　タイツ or ソックス
○ソックス色（華美なものを避け、黒・紺の無地を基本とします。柄はワンポイントのものとします。）
○タイツの色（華美なものを避け、黒・紺の無地を基本とします。）
○スカート丈は膝が隠れる長さ
○スカートからハーフパンツが出ないようにする

・夏服男子（旧）
○白Ｙシャツ（半袖も可）or ポロシャツ　＋　学生ズボン
○ベルト（黒系を基本とし、目立つ色、カラフルなものは禁止とする）
○Y シャツの裾は出ないようにする（ボタンダウン可）
○Ｙシャツ第２ボタンまでとめる
○袖をまくる場合は袖がだらしなくならないようにする
○半袖Ｙシャツの袖から肌着が出ないようにする

・夏服女子（旧）
○白Ｙシャツ（半袖も可）or ポロシャツ　＋　（ベスト）　＋　スカート
○Y シャツの裾は出ないようにする（ボタンダウン可）
○Ｙシャツ第２ボタンはとめる
○袖をまくる場合は袖がだらしなくならないようにする
○ソックス色（華美なものを避け、黒・紺の無地を基本とします。柄はワンポイントのものとします。）
○タイツの色（華美なものを避け、黒・紺の無地を基本とします。）
○スカート丈は膝が隠れる長さ
○スカートからハーフパンツが出ないようにする

・冬服（新）
○ブレザー　＋　白ワイシャツ　＋　スラックス　＋　ネクタイ　＋　（Ｖセーター）
＋　スカート　＋　リボン
○ベルト（黒系を基本とし、目立つ色、カラフルなものは禁止とする）
○白Ｙシャツを着用する（ボタンダウン可）
○ブレザーのボタンはとめる（事情がある場合のみとめなくてもよい）
○ソックスは華美なものを避け、黒・紺の無地を基本。柄はワンポイントのもの。

・夏服（新）
○白Ｙシャツ　＋　スラックス　＋　（Ｖセーター）
白 or ピンクポロシャツ　＋　スカート
○白Ｙシャツは裾をださない
○ポロシャツは裾をだしてもよい

※儀式的行事のソックスやストッキングは黒、紺を基本としソックスに関してはくるぶしが隠れるものとする。Ｖセーターは着用しない。
※体温調節のために上着を着用するときは指定のＶセーターor ジャージの上で対応する。

ジャージ
○指定ジャージ　＋　Ｔシャツ
ハーフパンツ
○胸のファスナーはだらしなく開かない（名前のロゴよりは下げない）
○Ｔシャツ、ロンＴシャツは運動に適したもの
○ジャージ上を着用しているときは、インナーはジャージ下にいれる
○ジャージ登校日はジャージ上下を着用する
○温度調節する場合はジャージ上を脱いでも良い
○寒い時は長袖インナーにＴシャツを着ても良い

生徒指導